

序

若い時に書物をたくさん読み、
参考になる考え方を心に刻んだ。

論語、孟子、大学、中庸^{ちゅうよう}
易経、詩経、書経、礼記、春秋経
老子、莊子、韓非子

それらを学友に試し、
日常で行い、
実践で検証し、
使えるものだけを残した。

さらに時おり書物を読み重ね、
自己問答を繰り返した。

伝習録、葉根譚、史記、
六韜、三略、三國志、孫子、呉子
白隠禪師、佐藤一斎、
新渡戸稲造、松下幸之助、安岡正篤

それを事業で実践し、世間で実証した。

人の話を聞いたり、道を求める者と問答もした。

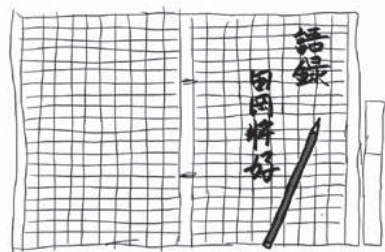
仏教、道教、キリスト教
学者、政治家、ボランティア活動家、企業家、

そして合点のいくものだけを心に留めた。

それを何年も何年も繰り返し、

歳をとり、熟成し、発酵した後
自分の考えとしてまとまっていき、
自分自身の表現となり、
もう出典も判らなくなったものもある。

今私は、それらを自分の言葉として
書き残そうとしている。



田岡語録 もくじ

序

1	生きるということ	10
2	人間っぽく生きる 仁	11
3	正しく生きる 義	12
4	楽に生きる 礼	13
5	賢く生きる 智	14
6	真の仲間を作る 信	16
7	有事にあつては	18
8	人生は短い	19
9	理詰めで勝つても	20
10	人を悪く言いたくなったら	21

25	力が湧いてくる	37
26	理念に集まる	38
27	世のため人のため	39
28	お陰さま	40
29	己を知る	42
30	文書を残す意味	44
31	孔子の知恵	46
32	とにかく歩く	48
33	夢中になれる	49
34	ダイヤモンドの原石	50
35	ずるい人	52
36	本当のプライド	54
37	政治家	55

11	自慢する人は	22
12	人間の一生	23
13	自由になる	24
14	気が楽になる	25
15	批判からは何も生まれぬ	26
16	運のいい人になる	27
17	慢心を断つ	28
18	無理に付き合わなくてもいい	29
19	嘘をつかない	30
20	金が有るふりをしない	31
21	解決策は出てくる	32
22	心が整理されて落ち着く	33
23	いやな奴がいたら	34
24	空の上から地上を見る	36

38	お金は貯まる	56
39	できばえに食 ^は まじむる	57
40	嘘をつく者は臆病者だ	58
41	子供を育てる	59
42	「やぶこしや」と「きびしや」	60
43	諦めが肝心	62
44	人はいつか必ず死ぬ	64
45	風邪は苦行	66
46	因縁果報	70
47	うつ病の人が増えている	74
48	良心	76
49	人から受けた恩は	78
50	企業活動	79

51 お金は汚いか
 52 お金に左右される人
 53 人生が楽しい
 54 ほどほどに
 55 簡単で分りやすい
 56 礼の達人
 57 天が人に与える試練
 58 人に金を貸す時は
 59 誉められると嬉しい
 60 参謀
 61 文句ばかり言う人
 62 あいつは単純で
 63 人生修行の砥石

94 93 92 91 90 88 87 86 85 84 83 82 80

77 「自由」を求めるなら
 78 第三の本能
 79 「道」という漢字は
 80 怪力乱心を語らず
 81 人知れずして
 82 愚者は経験に学ぶ
 83 誰かの為に
 84 念には念を
 85 性格の良し悪し
 86 大志を抱く
 87 情報や知識
 88 シンプル
 89 適応力

111 112 114 116 117 118 119 120 121 122 124 125 126

64 正しいことを言っても
 65 仕事ばかりだと
 66 太陽の光に
 67 仁義を志す者に敵無し
 68 集中方さえあれば
 69 偉そうな態度をとらない
 70 易簡、変易、不易
 71 衣食足りて
 72 勝つことも大事であるが
 73 相手を魅了する
 74 閻魔様の裁判
 75 初めて東京に行った時
 76 ものを大切にする

95 96 97 98 99 100 101 102 104 105 106 108 110

90 熱心な勧め
 91 孤独を楽しむ
 92 二つの路を同時に選べない
 93 悪い人もいる
 94 天地自然の理
 95 生じて有せず
 96 忙しい、と言う人は
 97 諫言は難しい
 98 心配が無くなる
 99 死んで生きる
 100 死を迎える時

128 130 131 132 134 136 137 138 139 140 141 142

感謝（あとがきに代えて）

1 生きるとはどういうこと

人が評価しても、しなくても、私は生きている。

人が見えていても、見ていなくても、私は生きている。

綺麗だと言われようが、汚いと言われようが、生きている。

私はずっと以前から、この場所で、自分なりのやり方で
精一杯生きてきた。

それは私の個性であり本能だ。

これからも、このままここで生きてゆく。

何の迷いも無い。



2 人間っぽく生きる 「仁」

優しき、思いやりをもって接する相手が、

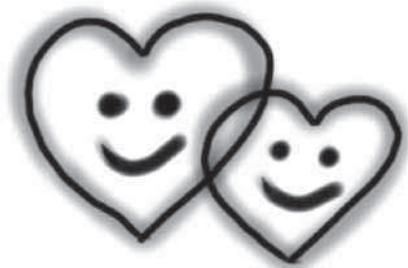
一人でもいる人は、人間っぽく生きている。

もっと多くの人に優しき、思いやりを向けている人は、
より人間らしい、素晴らしい生き方をしていると思う。

優しき、思いやりは人間の本能だから、

本能に基づいた行動をしているなら、

きつと幸せなはずだ。



3 正しく生きる | 義 |

人のためになることを行う。
多くの人に喜んでもらうことを行う。
世の中の役に立つことを行う。

世のため人のために働くことは
人間の本能なので、必ず楽しい。



4 楽に生きる | 礼 |

優しさ、思いやりの気持ちが有って、
それを具体的に表現することが上手な人は
味方を作る。敵を作らない。

あいさつする。おじぎをする。話を聴く。
褒める。贈り物をする。もてなす。

味方を作り、敵を作らなければ生きるのが楽になる。



5 賢く生きる | 智 |

自然現象は神のみが知る。

しかし、社会現象は全て、人の心が創っている。

円高になるのか、それとも円安になるのか。

仕事が増えるのか、それとも減るのか。

会社が儲かるのか、それとも倒産するのか。

景気が良くなるのか、それとも悪くなるのか。

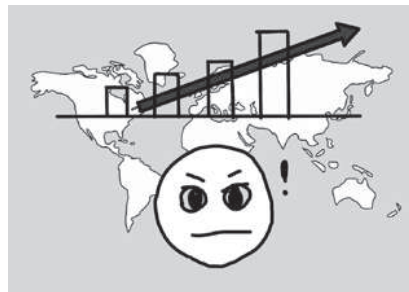
平和になるのか、それとも戦争になるのか。

全ては人の心が決める。

だから人の心をよく洞察して分析できる人は、

これからどうなるのか予測ができる。

予測ができれば、先手が打てる。



6 真の仲間を作る

― 信 ―

現代人はあまり人を信じない。

そもそも人はどんな人を信じるのかということ、
自分を信じてくれる人を信じるのだ。

優秀な人を信じるのではない。

社会的地位の高い人を信じるのではない。

金持ちを信じるのではない。

多くの人は自分の母親を信じているが、

それは、母親が我が子を信じているからだ。

どうして我が子を信じているかというと、

我が子だからだ。他に理由は無い。

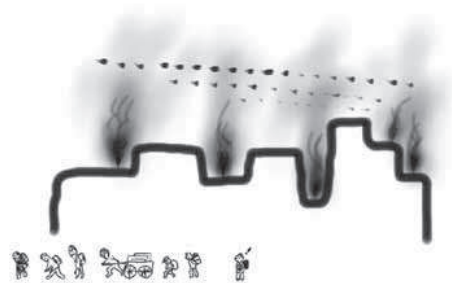
誰かに自分を信じてもらいたいと願うなら、
まず自身が相手を心から信じなければならぬ。
信じるのに理由は必要ない。ただ信じればよい。

ところが、現代人は人を信じないのに
人からは信じてもらいたいと願う。



7 有事にあつては

有事にあつては、
無考えに他人に追従してはならない。
他人と行動を共にすれば、他人と共に死ぬ可能性が高い。
一瞬頭が真っ白になつても、
自分で自分の行動を考えなければならぬ。



8 人生は短い

好機を待っていたら歳だけとる。
何かやりたいことがあるば、
すぐにやったほうがいい。
人生は意外と短い。



9 理詰めで勝っても

理詰めで議論に勝っても後悔するから、
理詰めはやめたほうがいい。

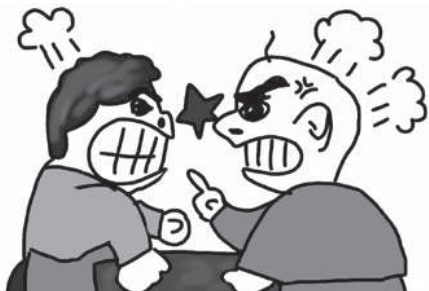
もし心に余裕があるなら、
相手に逃げ道を与えるか、
むしろ相手に勝ちを譲ったほうがいい。



10 人を悪く言いたくなったら

人を悪く言いたくなったら、
言葉を飲み込んだ方がいい。

人を悪く言うと、必ず後悔する。



11 自慢する人は

うまくいっていることを、
ことさら大袈裟に自慢する人は、
何かうまくいっていないものを
抱えていることが多い。



12 人間の一生

銀河の歴史に比べれば、
人間の歴史なんて短いものだ。
ましてや一人の人間の一生なんて
露ほどのものだ。

だからこそ、何か価値のある事を
やらなければならない。



13 自由になる

非難することを一切やめる。
他人も、社会も、そして自分自身も非難しない。
非難することが、いかにエネルギーの
無駄使いかということを知ると、自由になる。
他人の評価を気にしない。
他人の評価を気にすることが、
いかにエネルギーの無駄使いかということを知ると自由になる。



14 気が楽になる

自分の価値観を、他人に理解してもらおうとしない。
自分のものの考え方を
他人に納得させたいという欲求を放棄する。
自分の価値観も、ものの考え方も、
もとは誰かから聞いたことや、
本で読んだことだ。

自論、自説に固執しない。
他人が異説を唱えたら受け入れる。

そうすると自分を守ろうとするエネルギーが減少して
気が楽になる。



15 批判からは何も生まれない

批判から入ってはならない。
批判からは何も生まれない。
生まれるとすれば、憎しみだけだ。



16 運のいい人になる

運のいい人になるには、
「自分は運がいい」と言うことだ。
「自分は運がいい」と言う人だけが、運がいい。
「自分は運が悪い」と言う人だけが、運が悪い。



17 慢心を断つ

人は、得意分野で成功もするが、人は、得意分野で自滅もする。

車の運転が得意な人ほど
交通事故を起こす。

人前で話すのが得意な人ほど
失言する。

成功するには、
得意分野を伸ばしつつ、
慢心を断たなければならない。



18 無理に付き合わなくてもいい

自分なら、
絶対にそんなことはしないだろう、
決してそんなことはできないだろう、
と思うことを相手からされたら、
その人とは、もう無理に付き合わなくてもいい。



19 嘘をつかない

嘘をつけば、
もっと嘘をつかなければならなくなる。

どこかで、「今までの話は嘘でした」と正直に言い、
そのあとは嘘をつかないようにしたほうが、
よっぽど楽だ。



20 金が有るふりをしない

金が有る人は、金が有るふりをしない。
金が無い人が、金が有るふりをする。

